手動・エアー兼用ポータブルオイルチェンジャー

取扱説明書

この度は、MonotaRO ブランドの手動・エアー兼用ポータブルオイルチェンジャーをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
本製品をより安全で適切にお使いいただく為、この取扱説明書をよくお読み頂き、注意事項や使用方法を十分にご理解頂いた上で正しくご使用して下さい。
本説明書は必要に応じていつでも読めるように必ず大切に保管ください。

⚠ 警　告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が定あされる内容を表示しています。

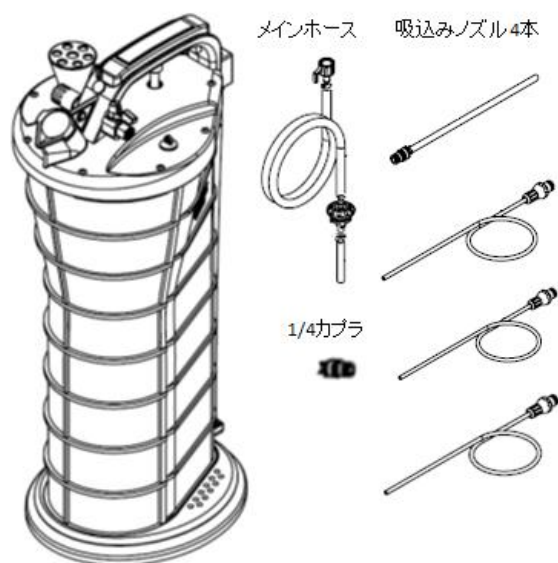
⚠ 注　意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷の発生が想定される内容を表示しています。

⚠ 警　告

① 高温のオイルを抜き取る場合は、必ず保護メガネ・作業用手袋・安全帽・防塵マスクを着用し、やけどには十分注意して作業を行ってください。
　※本製品の本体の耐熱温度は 60℃です。必ず 60℃以下で使用して下さい。
② 本製品は自動車オイルようです。本来の目的や用途以外での使用や改造は絶対にしないで下さい
③ 可燃性の強いもの(ガソリン・ベンジン・シンナー等)や腐食性の強い薬品などには絶対に使用しないで下さい。
④ 熱源の近くでは絶対に使用しないで下さい

⚠ 注　意

① 使用前に本体や付属品に損傷や異常が無いことを確認して下さい。もし損傷や異常がある場合は、直ちに使用を中止しお買い求めの販売店まで連絡して下さい。
② 本製品を使用する際には、不安定な場所で使用しないで下さい。使用時は必ず周りの安全状況を確認の上使用して下さい。

注文コード	89825041
本体サイズ	幅:315×奥行:265×高さ:650
本体材質	ポリエチレン
重量	4.5KG
タンク容量	9.5L(使用可能容量)
耐熱温度	60℃(本体)
使用空気圧	0.5～0.8Mpa
付属品	メインホース1本(1500mm) 吸込みノズル4本 Φ9.5×430mm(透明) Φ6×780mm(乳白色) Φ6×780mm(ブルー) Φ7×930mm(ブラック) プラグ(1/4カプラ20PMタイプ)

【使用方法】

○抜取の準備

① **水平で安定した場所に本製品を置きます。**

② **作業対象車両の水温が安定するまで暖機運転をして下さい。**
(※走行直後の車両の場合には、油温が 60 度以下になるまで絶対に作業は行わないで下さい。)

③ **本製品内に廃油が残っていないか確認し、もし残っている場合には廃棄してから作業を行って下さい。大量のオイルを抜き取る際には、必要に応じ作業途中でも一旦廃油を処理し、タンクからあふれないようにご注意下さい。**

○抜取作業(手動作業時)

① **エンジンに装着されているオイルレベルゲージを抜き、レベルゲージの長さとレペルゲージガイドパイプの内径を確認し、使用する吸い込みノズルを決定します。**

② **吸引ノズルをレベルゲージガイドパイプに挿入します。(オイルパンの底に当たるまで)**
※注意:吸引ノズルを無理にガイドパイプに挿入しないで下さい。折れや曲り等の破損の原因となり、最悪の場合はエンジンの分解整備が必要となる場合があります。

③ **本体にメインホースを接続し.吸引ノズルとメインホースをつなぎます。**

④ **本体下部の折りたたみ式フットペダルを開き、本体が倒れないようにしっかりと保持します。**

⑤ **フットペダルを踏みながら、ポンプのハンドルを 10～20 回ポンピングすれば.オイルの吸引が開始します。**
※注意:オイルの容量が多い車両は、作業途中に吸引が弱くなってしまう場合があります。
必要に応じてポンピングを追加して対応お願いします。
但し過度のポンピングは本体内部の真空度を必要以上に上昇させ、タンク破損の原因となりますのでご注意ください。

⑥　オイルを吸引中に気泡が混じり始め場合は、吸引ノズルを出し入れし、吸い残しが無いか確認をして下さい。

⑦　吸い残しの無いように吸引が終わりましたら、吸引ノズルを抜いてレベルゲージを戻してください。

○抜取作業（エアー作業時）

①　エンジンに装着されているオイルレベルゲージを抜き、レベルゲージの長さとレベルゲージガイドパイプの内径を確認し、使用する吸い込みノズルを決定します。

②　吸引ノズルをレベルゲージガイドパイプに挿入します。（オイルパンの底に当たるまで）

※注意：吸引ノズルを無理にガイドパイプに挿入しないで下さい。折れや曲り等の破損の原因となり、最悪の場合はエンジンの分解整備が必要となる場合があります。

③　本体にメインホースを接続し.吸引ノズルとメインホースをつなぎます。

④　本体のエアーバルブが閉じていることを確認し、エアーカプラーにエアーホースをつないで下さい。

※注意：使用空気圧は必ず 0.5～0.8Mpa の範囲内にして下さい。

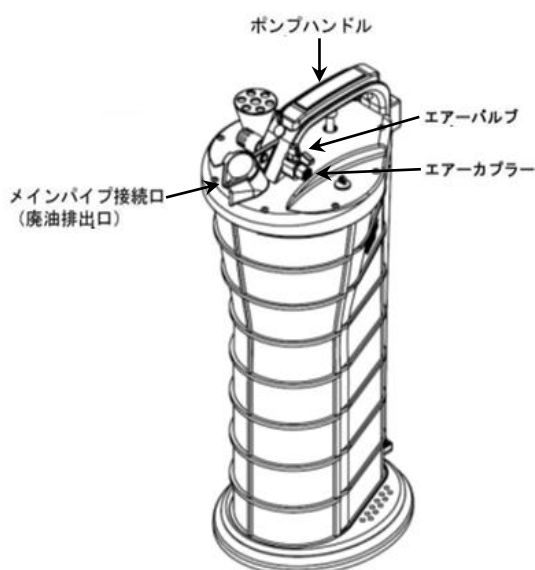
⑤　エアーパルブを徐々に開けると本体内部に負圧が発生し、オイルの吸引を開始します。

⑤　吸引状況にあわせてエアーパルブを開閉し吸引力を調整してください。

⑥　オイルを吸引中に気泡が混じり始め場合は、吸引ノズルを出し入れし、吸い残しが無いか確認をして下さい。

⑦　吸い残しの無いように吸引が終わりましたら、吸引ノズルを抜いてレベルゲージを戻してください。

※車種によっては使用できない場合があります。

※タンク内には 9.5 リットル以上のオイルを吸い込まないで下さい。故障の原因となります。

株式会社 MonotaRO
http://www.monotaro.com/
TEL:0120-443-509

MADE IN TAIWAN